



(高梁会場：総合文化会館)

# 市民の皆さんの声を 市政に!!

市は、市民の皆さんのご意見、ご提言を市政に反映させるため4月27日から5月30日(17会場)にかけて、町内委員、まちづくり委員等を対象に「市政懇談会」を開催しました。

今回の懇談会では、昨年度策定した、市の総合計画と行財政改革大綱、今年度の予算を説明し、その後、意見交換を行いました。

今月号では各会場で、寄せられた意見、提言の中から、主なものについて紹介します。なお、その他の意見、提言については各会場ごとにまとめたものを、8月から企画課、各地域局・地域市民センターで閲覧できるようにします。

## 市の財政とまちづくり

( )内は会場名

なぜ、市の負債が約400億円まで生じたのか。(津川、川面)

**答**

現在、国の借金が約600兆円、地方が約200兆円となっております。

戦後、日本は国債を発行して、急成長してきました。しかし、景気の低迷による経済不況に陥り、景気浮揚対策として国は数回にわたる経済対策を行い、大量の国債を発行。地方も国に同調し地方債を財源として計画にある事業の前倒し執行などを行ってきたことから、市の負債が約400億円の残高となっております。今後10年間で半減をめどとして、抑制に取り組めます。

都市間競争、地域間競争が激しくなり、国に頼る時代ではなくなってきました。自立性を高め、健全財政を維持

